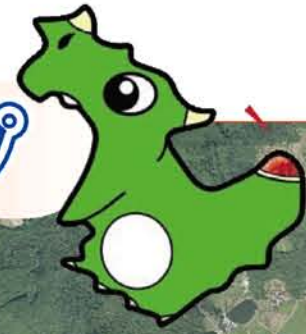


恵那市土砂災害ハザードマップ

No.5-7 武並町竹折 上野第三②



命を守る避難行動のタイミング【土砂災害】



避難行動とは
従来の避難行動は、避難情報の発令時に、公的な施設へ避難することが一般的でしたが、これからは避難所と呼称されてきた場所に移ることものみでなく、次の全ての行動も避難行動として考えてください。
・建物内の安全な場所での待機 (建物の2階以上、山側から離れた部屋等)
・自宅等から移動して安全な場所へ移動 (一時避難所、親戚や友人の家等)
・指定緊急避難場所への移動

自主避難
近年、集中豪雨や局地的大雨のように、突発的な異常気象の場合には、市からの避難情報が間に合わないケースもあります。その際には、身の危険を感じたら安全な場所にいる家族や知人の家、一時避難所などへ自主的に避難しましょう。

生命を守る最低限の行動
風水害の場合は、避難することがすでに危険となる場合もあります。そういった場合は安全の確保を第一に考えます。屋外の状況や避難情報に留意し、避難所等へ避難するか、屋内の比較的安全な場所 (2階以上で山側から離れた部屋等) にとどまるなど、命を守るための判断・行動をとってください。

- ### 凡例
- 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
 - 土石流
 - 急傾斜地
 - 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
 - 土石流
 - 急傾斜地
 - 地すべり
 - 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン・基礎調査結果)
 - 土石流
 - 急傾斜地
 - 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン・基礎調査結果)
 - 土石流
 - 急傾斜地
 - 浸水想定区域
 - 浸水深0.5m未満
 - 浸水深0.5～3.0m未満
 - 浸水深3.0～5.0m未満
 - 浸水深5.0m以上
 - 指定緊急避難場所
 - 福祉避難所
 - いつとまひなん ぼしよ
 - 一時避難場所
 - 防災倉庫
 - ヘリポート
 - 病院診療所
 - 歯科
 - 公衆電話
 - 地域で検討された避難経路
 - 避難行動①の避難経路
 - 避難行動②の避難経路